

49 P 午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 26 年 2 月 23 日 9 時 50 分 ~ 12 時 30 分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。

2. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させたのは誰か。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④	⑤
			↓		
101	●	②	③	④	⑤

答案用紙②の場合、

101	101
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	⑤

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
			↓		
102	①	②	●	④	●

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	●

(2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。

2. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させたのは誰か。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにならないので注意すること。

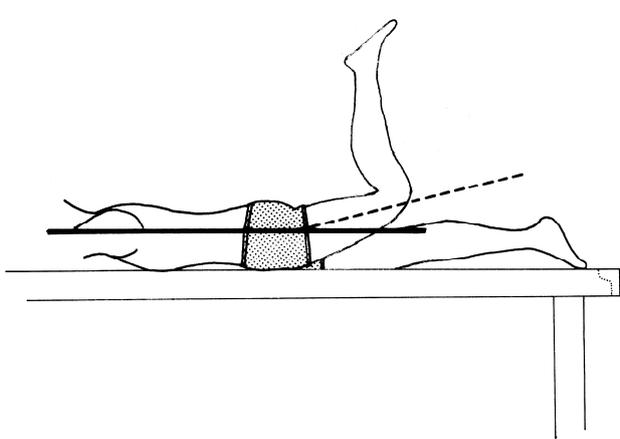
(2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

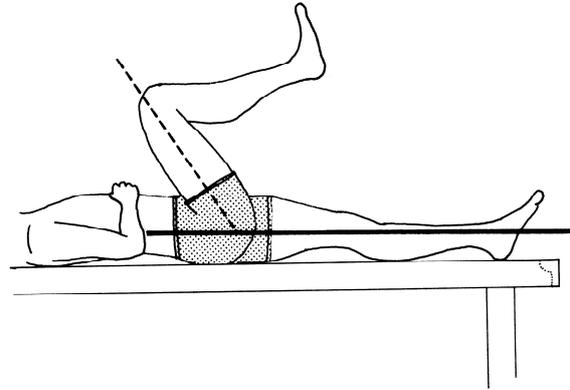
(3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎ 指示があるまで開かないこと。

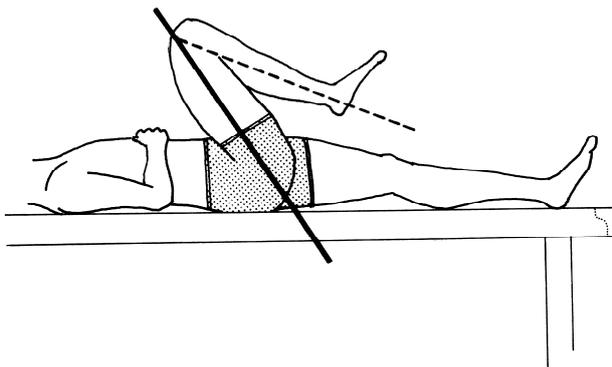
1 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)で誤っているのはどれか。



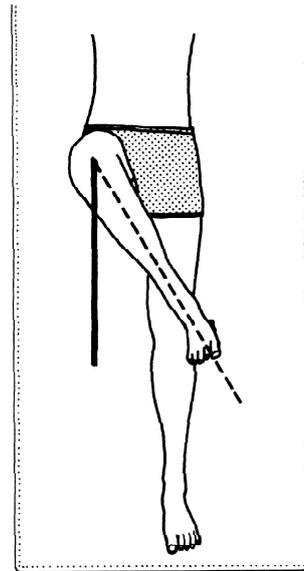
1. 股伸展



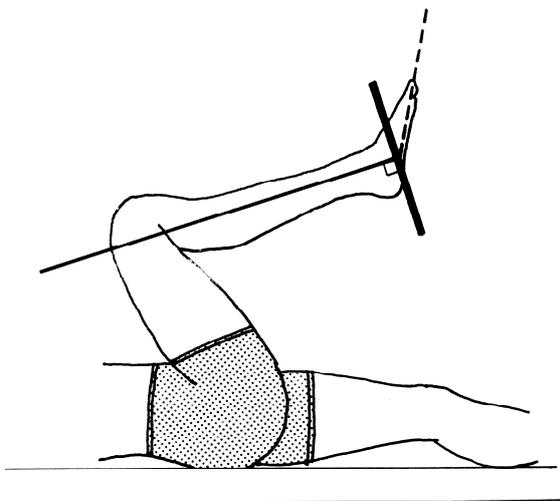
2. 股屈曲



3. 膝屈曲



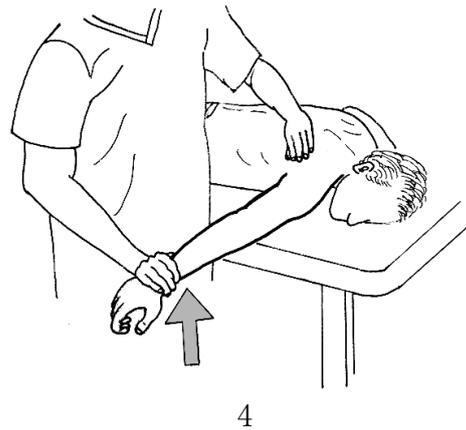
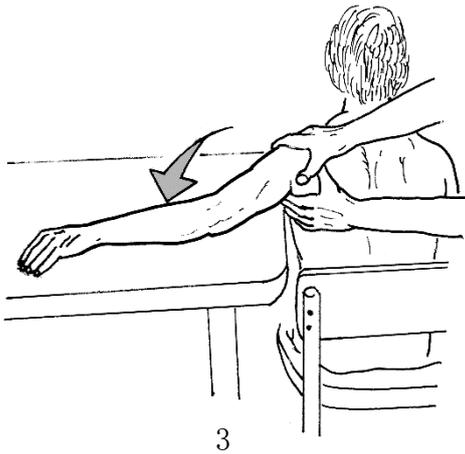
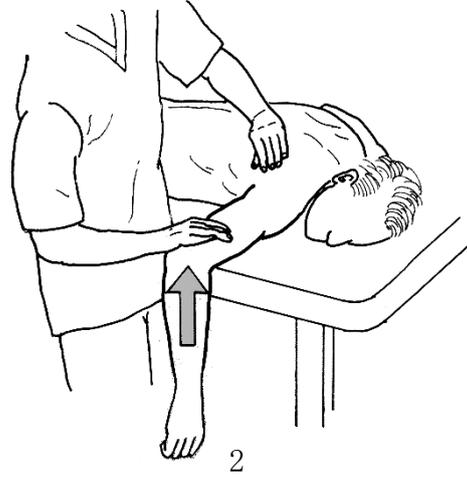
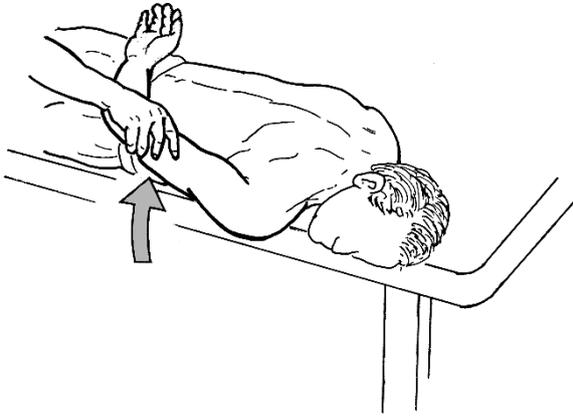
4. 股外旋



5. 足屈曲(底屈)

— 基本軸
- - - 移動軸

2 Daniels らの徒手筋力テストで三角筋後部線維のテストとして正しいのはどれか。
2つ選べ。



→ 運動方向

次の文により 3、4 の問いに答えよ。

70 歳の女性。右利き。脳梗塞を発症し搬送された。発症後 2 か月の頭部 MRI (別冊 No. 1) を別に示す。

別 冊

No. 1

3 この画像で認められる脳梗塞の部位はどれか。

1. 視 床
2. 内 包
3. 被 殻
4. 尾状核
5. 放線冠

4 現時点で最も出現しやすい症状はどれか。

1. 運動麻痺
2. 嚥下障害
3. 視覚障害
4. 聴覚障害
5. 失語症

5 45歳の男性。脳出血による左片麻痺。Brunnstrom 法ステージは上肢Ⅱ、下肢Ⅲ。感覚障害は中等度。非麻痺側機能はおおむね良好。裸足での歩行は可能であるが、安定性が低下し速度も遅い。麻痺側の遊脚相で分回し歩行と強い内反尖足が出現する。立脚中期の膝ロックングがみられる。

この患者に適した装具はどれか。

1. 長下肢装具
2. 金属支柱付膝装具
3. クレンザック足継手付短下肢装具
4. プラスチック短下肢装具(足継手なし)
5. 靴型装具(長靴)

6 80歳の男性。脳梗塞による右片麻痺。Brunnstrom 法ステージは上肢、手指、下肢ともにⅢ。右短下肢装具を装着し1本杖歩行は15mまでは可能である。12段の階段昇降は可能であるが、そばで見守る必要がある。

歩行と階段のFIMの点数の組合せで正しいのはどれか。

1. 歩行6点 ———— 階段6点
2. 歩行5点 ———— 階段6点
3. 歩行5点 ———— 階段5点
4. 歩行4点 ———— 階段5点
5. 歩行4点 ———— 階段4点

7 72歳の女性。右中大脳動脈領域の脳梗塞による左片麻痺。立位時に左下肢の外旋と足部内反が著明であり、歩行時に装具を装着している。

最も適応となりにくいのはどれか。

1. ツイスター
2. 非麻痺側補高
3. 逆 Thomas ヒール
4. 外側フレアヒール
5. 内側 Y ストラップ

8 45歳の女性。脊髄小脳変性症。ADLは自立している。独歩は可能で、会社へは電車で通勤している。最近ふらつきが多くなり、ときに転倒することがあるという。

この患者に指導する内容として適切なのはどれか。

1. 背臥位でのストレッチ
2. 眼球運動による前庭刺激運動
3. 立位での下肢筋力増強
4. 外的リズムに合わせた平地歩行
5. T字杖を使用した応用歩行

9 5歳の男児。アテトーゼ型四肢麻痺。未定頸で体幹のコントロールは悪く、自力での寝返りと座位保持はできない。臥位姿勢では、下肢のはさみ肢位を伴う後弓姿勢がしばしばみられ、緊張性頸反射と緊張性迷路反射は残存している。

この児に座位保持装置を作製する際に必要な調整で誤っているのはどれか。

1. ヘッドレストを付ける。
2. リクライニング式にする。
3. 胸ベルトを付ける。
4. 座面を水平に保つ。
5. 骨盤ベルトを付ける。

10 9歳の男児。Duchenne型筋ジストロフィー。独歩は可能だが、腹部を突き出し両肩を左右に振る動揺歩行と内反尖足とが顕著である。床からの立ち上がり動作では登はん性起立を示し、柱などにつかまればかろうじて立ち上がることができる。上肢に拘縮はなく、ゆっくりであるが両上肢を挙上することができる。

この時期に行う理学療法士の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 電動車椅子の購入を家族に提案する。
2. 下肢の漸増抵抗運動を行う。
3. 四つ這い移動の練習を行う。
4. 松葉杖歩行の練習を行う。
5. 体幹装具を装着させる。

11 68歳の男性。歩行中に転倒して歩けなくなり救急搬送された。上下肢に麻痺を認めたが骨傷はみられず、中心性頸髄損傷の診断を受けた。受傷5日後のADLは全介助であった。

6か月後にFIMでADLを評価したときに、最も自立度が低いと予想される項目はどれか。

1. 更衣(上半身)
2. 排尿管理
3. トイレ移乗
4. 歩行
5. 階段昇降

12 24歳の男性。バイクに乗っていて乗用車と衝突し救急搬送された。頸椎脱臼骨折の診断で手術を受けた。MMTの結果を表に示す。

機能残存レベルはどれか。

筋名	MMT
三角筋	5
上腕二頭筋	5
上腕三頭筋	2
橈側手根伸筋	5
指伸筋	2
小指外転筋	0

1. C5
2. C6
3. C7
4. C8
5. T1

次の文により 13、14 の問いに答えよ。

10 歳の女兒。1 か月ほど前から運動後に膝の痛みを訴え、膝脛骨結節部に圧痛があった。単純エックス線写真(別冊 No. 2)を別に示す。

別 冊

No. 2

13 最も考えられるのはどれか。

1. 腓骨骨折
2. 膝靭帯損傷
3. 膝半月板損傷
4. 第 1 Köhler 病
5. Osgood-Schlatter 病

14 運動後以外には膝の痛みの訴えはなかった。

正しい対応はどれか。

1. ギプス固定
2. 運動の制限
3. 運動後の極超短波
4. 運動後のホットパック
5. 腸脛靭帯のストレッチ

15 右股関節の可動域を下表に示す。

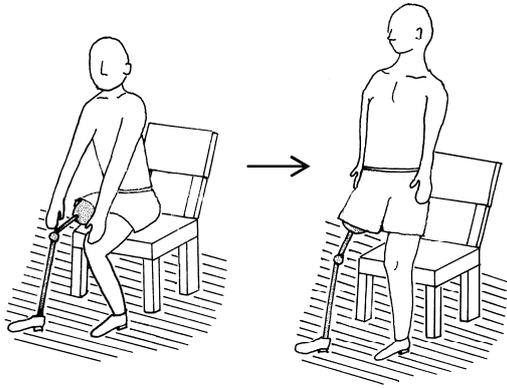
予想される歩行時の特徴はどれか。

部 位	運動方向	他動可動域
股(右)	屈 曲	90°
	伸 展	-15°
	外 転	0°
	内 転	15°

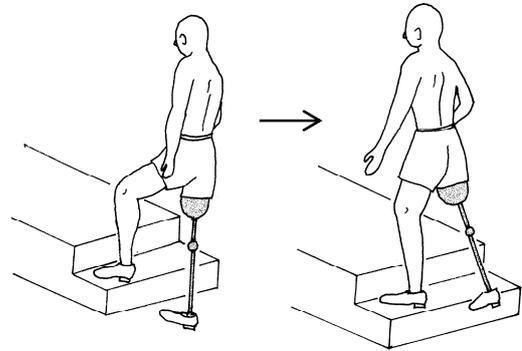
1. 左の歩幅の減少
2. 腰椎前弯の減少
3. 左伸び上がり歩行
4. 上肢の振り幅の増加
5. 左 Trendelenburg 徴候

16 大腿切断者の移動動作を図に示す。

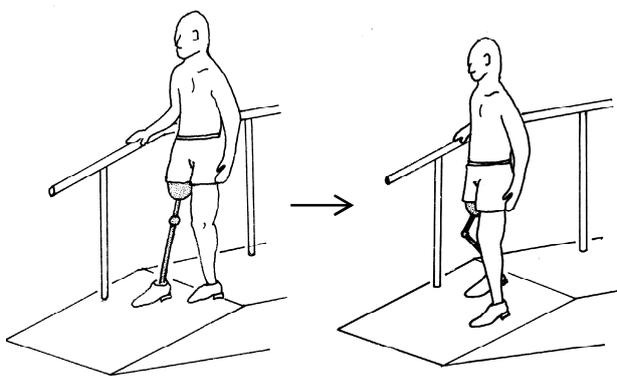
適切でないのはどれか。



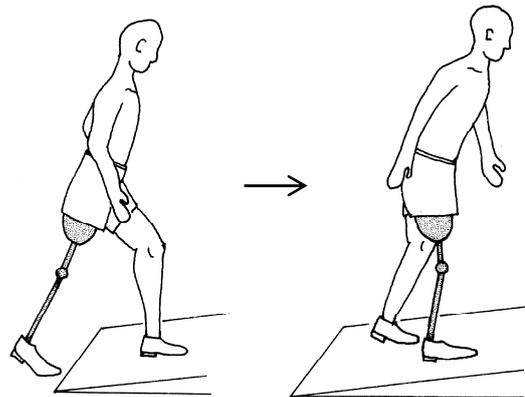
1. 椅子から立ち上がる



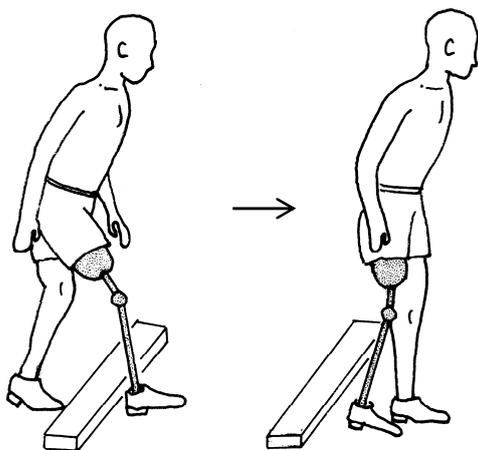
2. 階段を昇る



3. 坂道を下る



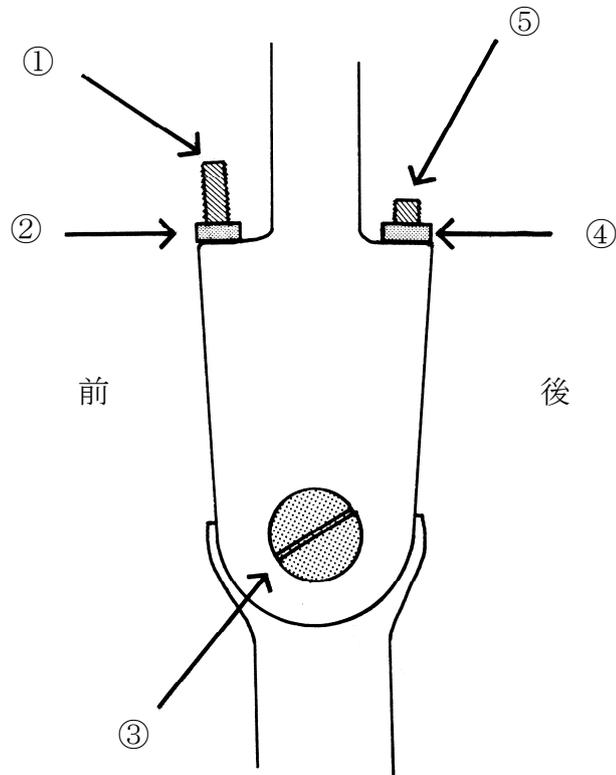
4. 坂道を上る



5. 障害物をまたぐ

17 背屈0～20°の範囲で自由に可動するように設定されている足継手を図に示す。

この継手を、背屈5～20°で可動するように再調整する場合に、最初に動かすのはどれか。



1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

18 55歳の男性。搬送された病院で急性心筋梗塞と診断された。初期治療として、左冠動脈に対して経皮的冠動脈形成術が施行された。発症後1か月の検査所見では右冠動脈に75%の狭窄が認められ、心肺運動負荷試験中に胸部不快感が認められた。

心肺運動負荷試験の結果に基づいて運動処方をする際に最も参考にすべき指標はどれか。

1. 最大換気量
2. 最大酸素摂取量
3. 血圧の変化量
4. 心拍数の変化量
5. 症状出現時の運動強度

19 運動中のモニター心電図(別冊 No. 3 ①~⑤)を別に示す。

心拍数が75/分以上100/分未満であるものはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

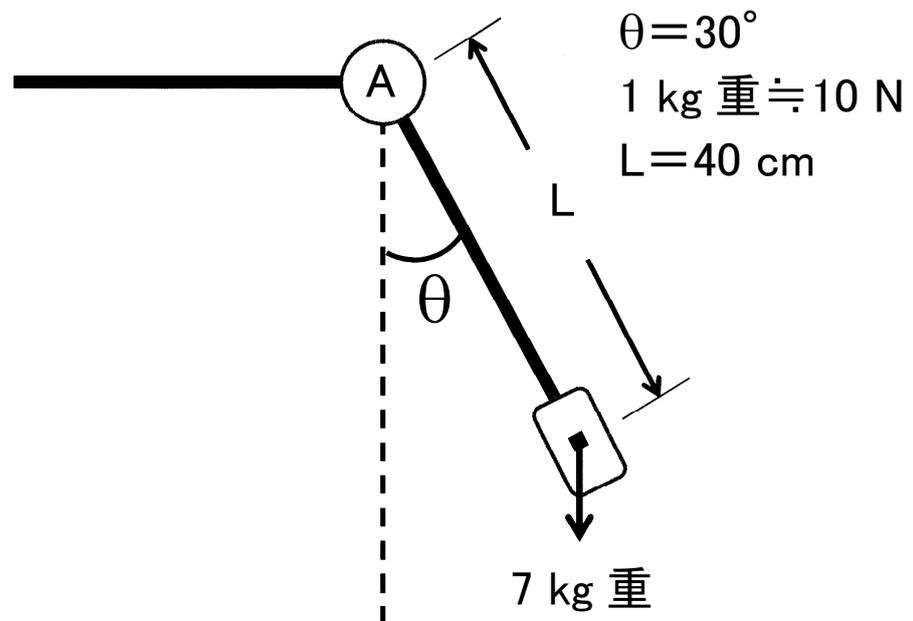
別 冊

No. 3 ①~⑤

20 図のように、棒の先に 7 kg 重の錘を付けた。

このときの A にかかるトルクはどれか。

ただし、棒の重量は無視できるものとする。



1. 7 Nm
2. 12 Nm
3. 14 Nm
4. 21 Nm
5. 25 Nm

21 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)で、立位または座位で頭上から投影して測定するのはどれか。2つ選べ。

1. 肩甲帯伸展
2. 肩伸展(後方挙上)
3. 肩水平屈曲
4. 肘屈曲
5. 前腕回内

22 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)で参考可動域角度が 10° とされているのはどれか。2つ選べ。

1. 肩甲帯屈曲
2. 肩甲帯引き下げ
3. 股伸展
4. 足部外転
5. 足部外がえし

23 Daniels らの徒手筋力テストにおける段階2の検査で、検査する筋と測定肢位の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 腸腰筋 ————— 背臥位
2. 中殿筋 ————— 背臥位
3. 大腿四頭筋 ————— 腹臥位
4. 縫工筋 ————— 背臥位
5. ヒラメ筋 ————— 側臥位

24 Daniels らの徒手筋力テストで顔面筋のテストの段階付けの方法で誤っているのはどれか。

1. N ————— 筋力は正常である。
2. F ————— 機能している。
3. WF ————— 弱いながら機能を果たしている。
4. NF ————— 機能を果たしていない。
5. 0 ————— 全く活動を認めない。

25 脳卒中患者で内頸動脈系と比べて椎骨脳底動脈系の病変でみられやすいのはどれか。

1. 失語症
2. 認知症
3. 同名半盲
4. 半側無視
5. 運動失調

26 回復期リハビリテーション病棟退院後の片麻痺患者に対して訪問リハビリテーションが導入された。

リハビリテーションの目標で優先度が低いのはどれか。

1. 麻痺肢の関節可動域制限の予防
2. 麻痺肢の運動麻痺の改善
3. 非麻痺肢の筋力の維持
4. 閉じこもりの予防
5. 移動能力の維持

27 Parkinson 病のすくみ足を改善させる方法はどれか。

1. 足下を注視する。
2. 体幹を屈曲する。
3. 踵を持ち上げる。
4. 一歩目を小さく前に出す。
5. 床に引かれた横線をまたぐ。

28 遠城寺式乳幼児分析的発達検査で3歳より後に獲得されるのはどれか。2つ選べ。

1. 片足で数歩跳ぶ。
2. 上着を自分で脱ぐ。
3. 友達と順番にものを言う。
4. はさみを使って紙を切る。
5. 年下の子供の世話をやきたがる。

29 第5腰髄節まで機能残存している二分脊椎患児に最もみられやすいのはどれか。

1. 股関節脱臼
2. 反張膝
3. 踵足変形
4. 尖足変形
5. 扁平足変形

30 尿意のない頸髄損傷患者において尿意の代償とならない徴候はどれか。

1. 発汗
2. 頭痛
3. 頰脈
4. 発作性高血圧
5. 鳥肌立ち現象

31 対麻痺に用いられる交互歩行装具と内側継手付き両側長下肢装具の比較で正しいのはどれか。

1. 交互歩行装具は骨盤帯を必要とする。
2. 交互歩行装具の方が装着は容易である。
3. 内側継手付き両側長下肢装具は遊脚側の駆動にケーブルを使う。
4. 内側継手付き両側長下肢装具では装着したまま車椅子が使用できる。
5. どちらも足部の前方を補高すると立位保持が容易になる。

32 発育性股関節形成不全について正しいのはどれか。

1. 開排は制限されない。
2. 大腿骨頭の前方脱臼が多い。
3. 乳児期ではリーメンビューゲル装具を用いる。
4. 2歳以上では外転位保持免荷装具を用いる。
5. 二次的な変形性股関節症にはなりにくい。

33 疾患と診断に有用な整形外科的検査法の組合せで正しいのはどれか。

1. アキレス腱断裂 ————— Thompson テスト
2. 三角靭帯断裂 ————— 足関節内反ストレステスト
3. 前十字靭帯断裂 ————— 膝後方引き出しテスト
4. 半月板断裂 ————— 膝外反ストレステスト
5. 腓腹筋断裂 ————— 下肢伸展挙上テスト

34 関節リウマチについて正しいのはどれか。

1. 内反尖足が合併しやすい。
2. DIP 関節に病変を生じやすい。
3. 肘関節にはムチランス変形が生じやすい。
4. 環軸椎亜脱臼を認めるときには頸部を屈曲させる。
5. 炎症が強い時期の運動療法は自動運動を中心に行う。

35 腰椎椎間板ヘルニアについて正しいのはどれか。

1. L4 神経根障害では長母趾屈筋の筋力低下を生じる。
2. L5 神経根障害では下腿外側から足背の知覚異常を伴う。
3. L5 神経根障害では大腿神経伸張テストが陽性となる。
4. S1 神経根障害では前脛骨筋の筋力低下を生じる。
5. S1 神経根障害では膝蓋腱反射が低下する。

36 偽関節を生じやすい骨折はどれか。2つ選べ。

1. 脛骨中下1/3骨折
2. 大腿骨骨幹部骨折
3. 大腿骨転子部骨折
4. 大腿骨頸部骨折
5. 鎖骨骨折

37 温熱を目的とした超音波療法で正しいのはどれか。

1. 0.1 W/cm²未満の強度が推奨される。
2. 3 MHz では1 MHz より深部まで加熱できる。
3. 圧電効果によるエネルギー変換を用いている。
4. 超音波プローブは対象部位に固定して照射する。
5. 超音波振動による摩擦熱によって温熱作用が生じる。

38 関節運動時に関節包内で生じる副運動はどれか。2つ選べ。

1. 滑り
2. 外転
3. 軸回旋
4. らせん運動
5. 振り子運動

39 大腿切断患者の異常歩行と原因の組合せで正しいのはどれか。

1. 外転歩行 ————— 義足の長さが短すぎる。
2. 内側ホイップ ————— トウブレークが進行方向に対して直角である。
3. 過度の腰椎前弯 ————— ソケットの初期屈曲角が大きすぎる。
4. 踵接地期の足部の回旋 ————— ヒールバンパーが軟らかすぎる。
5. 膝の伸展衝撃(インパクト) ————— 膝継手の摩擦が不十分である。

40 体幹装具について正しいのはどれか。

1. ダーメンコルセットの下端は骨盤にかからないように装着する。
2. Jewett 型装具は体幹後屈の制限を目的とする。
3. Knight 型装具は腰椎後屈の制限を目的とする。
4. Williams 型装具は体幹前屈の制限を目的とする。
5. Taylor 型装具は頸椎から仙椎までの可動域を制限する。

41 心疾患に対する運動療法の効果として誤っているのはどれか。

1. 安静時の心拍数が低下する。
2. 同一運動負荷時の血圧が低下する。
3. 同一運動負荷時の心拍数が低下する。
4. 同一運動負荷時の自覚的強度が低下する。
5. 最大運動負荷時の心拍数が低下する。

42 慢性腎臓病患者に対する生活指導で制限する**必要がない**のはどれか。

1. 飲酒量(アルコール量)
2. 水分摂取量
3. 食塩摂取量
4. 蛋白摂取量
5. 日常の身体活動量

43 全身持久力トレーニングを主体とした運動療法を中止すべき状態はどれか。

1. 心拍数が 100/分以上となる。
2. 収縮期血圧が 150 mmHg 以上となる。
3. 心拍数が安静時から 20/分以上増加する。
4. 拡張期血圧が安静時から 20 mmHg 以上増加する。
5. 収縮期血圧が安静時から 30 mmHg 以上増加する。

44 健常者に対する血圧測定について**誤っている**のはどれか。

1. 背臥位は立位と比べて脈圧が小さい。
2. 足部は上腕部と比べて収縮期血圧が高くなる。
3. 聴診器をマンシエットと腕の間に挟んで固定する。
4. 座位での測定はマンシエットと心臓の高さを合わせる。
5. Korotkoff 音が聞こえ始めた点(第 1 点)を収縮期血圧とする。

45 両下肢ともに体重の 1/2 まで荷重が許可されている場合、病院内の実用的移動手段として適切なのはどれか。

1. 車椅子
2. 四輪付歩行器
3. 交互型歩行器
4. 片側の松葉杖
5. 両側の Lofstrand 杖

46 バランスを評価できるのはどれか。2 つ選べ。

1. 6 分間歩行テスト
2. Functional reach test
3. Physiological cost index
4. Modified Ashworth scale
5. Timed up and go test (TUG)

47 FIM で 5 点に評定されるのはどれか。2 つ選べ。

1. 整容：洗顔、洗髪に介助を要する。
2. 排尿管理：自己導尿が自立している。
3. 歩行：歩行器を用い、監視下で 50 m 歩行する。
4. 更衣(上半身)：シャツのボタンをかけるのを介助してもらう。
5. 記憶：メモリーノートが必要だが使うように促されれば問題は生じない。

48 運動学習が成立する過程で起こるのはどれか。2つ選べ。

1. 誤差の平均値が減少する。
2. 誤差のばらつきが大きくなる。
3. 課題遂行に向ける注意の量が増大する。
4. 結果の知識(KR)への依存度が増大する。
5. 練習効果の翌日への持越しが容易になる。

49 診療ガイドラインについて正しいのはどれか。

1. 理学療法に関するガイドラインは存在しない。
2. 世界で統一の方法を示したものではない。
3. エビデンスレベルは統計的に計算される。
4. 主に評価と診断の妥当性を示している。
5. 推奨グレードに従う義務がある。

50 理学療法室での感染予防について誤っているのはどれか。

1. 患者ごとに手洗いをする。
2. 冬季には室内の湿度を低く保つ。
3. 付き添い者の感染にも注意する。
4. 自分が感染源にならないように気を配る。
5. 手洗い後は使い捨てペーパータオルで手を拭く。

51 骨について正しいのはどれか。

1. 骨芽細胞は骨吸収に関与している。
2. 緻密骨と海綿骨とに分けられる。
3. 幼児期の骨髄は黄色骨髄である。
4. 関節面は滑膜で覆われている。
5. 短骨には髓腔がある。

52 立方骨に接していないのはどれか。

1. 踵骨
2. 舟状骨
3. 第1楔状骨
4. 第4中足骨
5. 第5中足骨

53 肩甲骨に付着する筋とその起始の部位の組合せで正しいのはどれか。

1. 棘上筋 ————— 上角
2. 小胸筋 ————— 烏口突起
3. 前鋸筋 ————— 外側縁
4. 肩甲挙筋 ————— 肩甲棘
5. 上腕二頭筋長頭 ————— 関節下結節

54 足関節の背屈を起こす筋はどれか。2つ選べ。

1. 前脛骨筋
2. 長腓骨筋
3. 後脛骨筋
4. 長趾屈筋
5. 第三腓骨筋

55 側頭葉にあるのはどれか。2つ選べ。

1. 角回
2. 歯状回
3. 帯状回
4. 海馬傍回
5. 中心前回

56 大脳基底核に含まれないのはどれか。

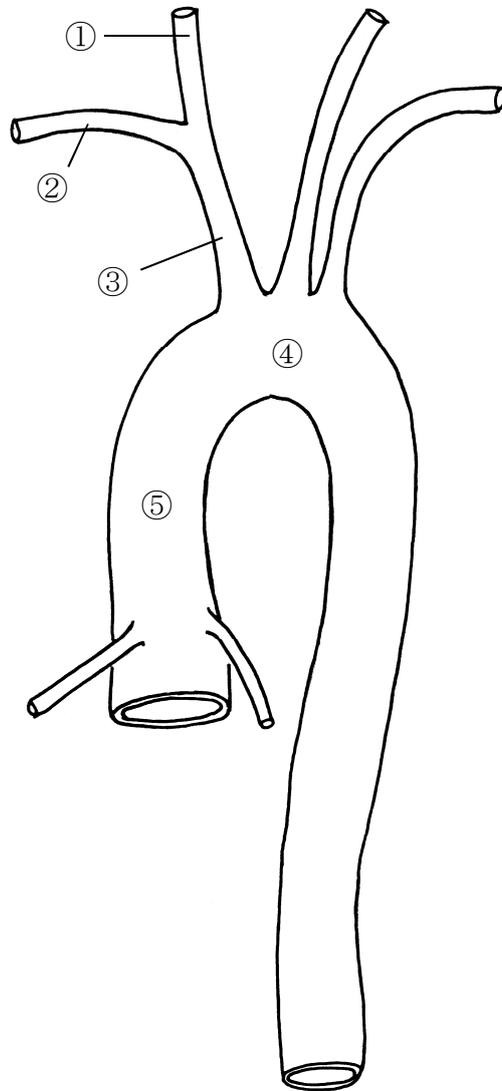
1. 被殻
2. 網様体
3. 淡蒼球
4. 尾状核
5. 扁桃体

57 腕神経叢の中で最も近位から分岐する神経はどれか。

1. 尺骨神経
2. 腋窩神経
3. 長胸神経
4. 肩甲上神経
5. 内側上腕皮神経

58 正面から見た大動脈の模式図を示す。

番号と血管名の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。



1. ① ——— 右総頸動脈
2. ② ——— 右鎖骨下動脈
3. ③ ——— 下行大動脈
4. ④ ——— 胸大動脈
5. ⑤ ——— 腕頭動脈

59 体表から触れることができる腱を図に示す。

番号と名称の組合せで正しいのはどれか。



1. ① ———— 長母指屈筋腱
2. ② ———— 腕橈骨筋腱
3. ③ ———— 浅指屈筋腱
4. ④ ———— 深指屈筋腱
5. ⑤ ———— 尺側手根屈筋腱

60 手根管を**通らない**のはどれか。

1. 滑液鞘
2. 正中神経
3. 尺骨神経
4. 長母指屈筋腱
5. 示指の浅指屈筋腱

61 筋におけるタイプⅡb線維と比べたタイプⅠ線維の特徴はどれか。2つ**選べ**。

1. 持久力のある筋肉において比率が高い。
2. 周囲組織の毛細血管が密である。
3. ヒラメ筋において比率が低い。
4. ミオグロビン量が少ない。
5. ミトコンドリアが少ない。

62 頸動脈洞反射で正しいのはどれか。

1. 頻脈になる。
2. 血圧が上昇する。
3. 化学的刺激によって生じる。
4. 求心路は舌下神経を介する。
5. 遠心路は迷走神経を介する。

63 運動単位について正しいのはどれか。

1. 運動単位には求心性線維が含まれる。
2. 活動電位の発射頻度は 200 回/秒を超える。
3. 精密な働きをする筋では神経支配比が大きい。
4. 同じ運動単位の筋線維は同一の筋線維タイプからなる。
5. 筋を徐々に収縮すると大きな運動単位が先に活動を始める。

64 随意運動に関与しないのはどれか。

1. 小 脳
2. 内 包
3. 大脳脚
4. 視床下部
5. 中心前回

65 呼吸運動の促進要因として正しいのはどれか。

1. 気道の拡張
2. 四肢の運動
3. 髄液の pH 上昇
4. 動脈血酸素分圧の上昇
5. 肺泡二酸化炭素分圧の低下

66 ヒトの免疫機構で正しいのはどれか。

1. B細胞は抗体を産生する。
2. 好中球はサイトカインを産生する。
3. キラーT細胞は他の免疫細胞を破壊する。
4. ヘルパーT細胞は免疫反応の抑制に働く。
5. 副腎皮質ホルモンは免疫機能を亢進させる。

67 腎臓の機能で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 体温の調節
2. 尿量の調節
3. 血漿量の調節
4. 白血球数の調節
5. 概日リズムの調節

68 下垂体後葉から分泌されるホルモンはどれか。2つ選べ。

1. グレリン
2. エストロゲン
3. オキシトシン
4. バソプレシン
5. アルドステロン

69 質量 m の物体を傾斜角度 θ の斜面に沿って距離 L だけ引き上げ、高さ H まで持ち上げた。

このときの仕事量 W で正しいのはどれか。

ただし、摩擦は無視できるものとし、重力加速度を g とする。

1. $m \cdot L$
2. $m \cdot g \cdot H$
3. $m \cdot g \cdot L$
4. $m \cdot g \cdot \sin\theta \cdot H$
5. $m \cdot g \cdot \cos\theta \cdot H \cdot L \cdot \sin\theta$

70 肩甲上腕関節の外旋筋はどれか。

1. 大胸筋
2. 肩甲下筋
3. 大円筋
4. 小円筋
5. 広背筋

71 指尖つまみに比べ横つまみでより働く筋はどれか。

1. 短掌筋
2. 虫様筋
3. 短母指伸筋
4. 短母指外転筋
5. 第1背側骨間筋

72 筋と股関節の運動の組合せで正しいのはどれか。

1. 縫工筋 ————— 外 旋
2. 小殿筋 ————— 内 転
3. 梨状筋 ————— 内 旋
4. 大殿筋 ————— 屈 曲
5. 大腿方形筋 ————— 屈 曲

73 立位姿勢について正しいのはどれか。

1. 重心動揺は閉眼にて減少する。
2. 重心動揺は年齢によって変化しない。
3. 立位時に股関節の Y 靭帯は弛緩する。
4. 安静立位時にヒラメ筋の持続的筋収縮がある。
5. 立位時の重心の位置は第 1 腰椎の後方にある。

74 正常歩行時の矢状面における重心移動について正しいのはどれか。

1. 歩行速度が増すと重心軌道の高低差は小さくなる。
2. 1 歩行周期において重心軌道は一峰性を示す。
3. 重心の移動速度は立脚中期で最も速くなる。
4. 重心が最も高くなるのは荷重反応期である。
5. 重心が最も低くなるのは踵接地期である。

75 心筋梗塞の合併症として誤っているのはどれか。

1. 心室頻拍
2. 下肢静脈瘤
3. 肩手症候群
4. 僧帽弁逆流
5. 心室中隔穿孔

76 良性腫瘍と比較した悪性腫瘍の特徴はどれか。

1. 異型性が低い。
2. 播種がみられる。
3. 細胞の分化度が高い。
4. 圧排性の発育形式をとる。
5. 周囲との境界が明瞭である。

77 小脳橋角部腫瘍で最も多いのはどれか。

1. 髄膜腫
2. 下垂体腺腫
3. 視神経膠腫
4. 聴神経腫瘍
5. 頭蓋咽頭腫

78 飛沫感染するのはどれか。

1. MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)
2. インフルエンザウイルス
3. *Clostridium difficile*
4. B型肝炎ウイルス
5. 緑膿菌

79 正しい組合せはどれか。

1. Adler ————— リビドー
2. Freud ————— 病的人格
3. Jung ————— 劣等コンプレックス
4. Kretschmer ————— 体型分類
5. Schneider ————— 内向・外向

80 中学生の心理発達における特徴はどれか。

1. 性の相違を理解する。
2. 自我同一性が完成する。
3. 教師や指導者に従順である。
4. 第二性徴への戸惑いがある。
5. 友人関係より親子関係を重視する。

81 前頭葉機能検査はどれか。

1. SCT
2. TEG
3. MMPI
4. MMSE
5. WCST

82 病態と薬物療法の組合せで正しいのはどれか。

1. 肩手症候群 ————— 免疫グロブリン製剤
2. 視床痛 ————— A型ボツリヌス毒素製剤
3. 症候性てんかん ————— 抗血小板薬
4. 深部静脈血栓症 ————— 抗凝固薬
5. 夜間せん妄 ————— 睡眠導入薬

83 臥床による筋への影響として正しいのはどれか。

1. 最大筋腹の太さは保たれる。
2. 手内筋は数日で著明な筋力低下が生じる。
3. 上肢筋に比べ下肢筋で筋力低下が大きい。
4. 下肢筋では1週間に50%の筋力低下が生じる。
5. 筋細胞膜のアセチルコリン感受性の増強が生じる。

84 抗 Parkinson 病薬の長期投与によって生じうる症状として誤っているのはどれか。

1. 高血圧
2. on-off 現象
3. 精神症状の出現
4. wearing-off 現象
5. 不随意運動の増強

85 改訂日本版デンバー式発達スクリーニング検査(JDDST-R)において 90 %通過率が 6～8 か月なのはどれか。

1. 手に持ったビスケットを自分で食べる。
2. 手に持ったコップから自分で水を飲む。
3. 声(呼びかけ)に振り向く。
4. つたい歩きができる。
5. 人の顔を見つめる。

86 男性に多い疾患はどれか。

1. 全身性エリテマトーデス
2. Sjögren 症候群
3. 強直性脊椎炎
4. 線維筋痛症
5. 強皮症

87 足関節靭帯損傷で最も頻度が高いのはどれか。

1. 三角靭帯
2. 踵腓靭帯
3. 前距腓靭帯
4. 後距腓靭帯
5. 前脛腓靭帯

88 膝関節血腫を生じやすいのはどれか。

1. 偽痛風
2. 血友病
3. 滑膜ヒダ障害
4. ジャンパー膝
5. 変形性膝関節症

89 重症筋無力症で正しいのはどれか。

1. 女性より男性に多く発症する。
2. 四肢では遠位筋の筋力低下が起きやすい。
3. 夕方にかけて症状は軽快する。
4. 末梢神経の連続刺激で振幅の増大がみられる。
5. コリンエステラーゼ阻害薬が用いられる。

90 頭部 CT(別冊 No. 4)を別に示す。

所見として考えられるのはどれか。

1. 硬膜外血腫
2. 硬膜下血腫
3. 皮質下出血
4. くも膜下出血
5. 脳動静脈奇形

別 冊

No. 4

91 絞扼性神経障害と症状・検査の組合せで正しいのはどれか。

1. 斜角筋症候群 ————— Wright テスト
2. 肘部管症候群 ————— Spurling テスト
3. 前骨間神経麻痺 ————— Froment 徴候
4. 後骨間神経麻痺 ————— Finkelstein テスト
5. 手根管症候群 ————— Phalen テスト

92 僧帽弁狭窄症による心不全で初期からみられるのはどれか。

1. 頸静脈怒張
2. 呼吸困難
3. 肝脾腫
4. 高血圧
5. 浮腫

93 脳性麻痺の周産期における危険因子として可能性が**低い**のはどれか。

1. 緊急帝王切開による出生
2. 脳室周囲白質軟化症
3. 低カリウム血症
4. 新生児仮死
5. 低血糖

94 身体障害者障害程度等級表による内部障害で**ない**のはどれか。

1. 代謝機能障害
2. 心臓機能障害
3. 小腸機能障害
4. 膀胱機能障害
5. 呼吸器機能障害

95 外傷後の RICE に**含まれない**のはどれか。

1. 止 血
2. 安 静
3. 氷 冷
4. 圧 迫
5. 挙 上

96 Lewy 小体型認知症に特徴的なのはどれか。

1. 幻 視
2. 感情失禁
3. 滞続言語
4. 錐体路徴候
5. 時刻表的行動

97 統合失調症について正しいのはどれか。

1. 男性が女性より 3 倍多い。
2. 緊張型では昏迷がみられる。
3. 病前性格は循環気質が多い。
4. 死亡率は健常者と同じである。
5. 妄想型は破瓜型より発症年齢が低い。

98 Alzheimer 型認知症について正しいのはどれか。

1. 階段状に増悪する。
2. 女性より男性に多い。
3. 意味記憶の障害で発症することが多い。
4. 人物の見当識より時間の見当識が障害されやすい。
5. 軽度認知障害の 80 %は Alzheimer 型認知症に移行する。

99 神経症性障害について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 全般性不安障害では疾病利得がみられる。
2. 強迫行為では不合理と思いつながらも繰り返し手を洗う。
3. 離人症では自分がとても重い病気ではないかと心配する。
4. 社交恐怖では自分が見捨てられるのではないかと心配する。
5. 予期不安ではパニック発作がまた起きるのではないかと心配する。

100 小学2年生の女兒。学校では一言も話さない。うなずきなどのジェスチャーでコミュニケーションは可能。自宅では普通に会話ができる。

考えられるのはどれか。

1. 読字障害
2. 選択性緘黙
3. Rett 症候群
4. 広汎性発達障害
5. Tourette 症候群

